

様

この度はご紹介いただきありがとうございます。

三菱京都病院の緩和ケア病棟では、待機患者さんの入院の優先順位を医療機関から提供いただいた情報に基づき判断しています。

お手数ですが、次の項目について情報の提供をお願い致します。

三菱京都病院 緩和ケア病棟

1. 希望病室種別：有料個室（ ）・無料個室（ ）・どちらでも可（ ）

2. 緩和ケアが必要ながんが原因の症状に○をつけて下さい。

身体症状（非がん性の症状は除く）

疼痛、倦怠感、呼吸困難、嘔気・嘔吐、食欲不振、腹部膨満、浮腫

その他（ ）

精神症状

不眠、不安、抑うつ、せん妄

その他（ ）

3. 下記の項目に○をつけ、使用中のものがありましたら（ ）に記入して下さい。

転倒回避器具の使用 なし・あり

ありの場合：センサーマット・クリップセンサー

その他（ ）

褥瘡予防マットの使用 なし・あり

ありの場合： _____

留置物 なし・あり

ありの場合： _____

4. 下記PPI（Palliative Prognostic Index）の項目について右の点数に○をつけて下さい。

PPS	10~20%	※次のページの表を参照してください。	4
	30~50%		2.5
	≥60以上		0
経口摂取量*	著明に減少（数口以下）		2.5
	中等度減少（減少しているが数口よりは多い）		1.0
	正常		0
浮腫	あり（両側性、血管閉塞による片側性のものは含めない）		1.0
	なし		0
安静時呼吸困難	あり		3.5
	なし		0
せん妄	あり（原因が薬物単独や臓器障害に伴わないものは含めない）		4.0
	なし		0

*消化管閉塞のため、高カロリー輸液を施行している場合は0点とします。

※PPS (Palliative Prognostic Scale)

%	起居	活動と症状	ADL	経口摂取	意識レベル
100	100%起居している	正常の活動が可能 症状なし	自立	正常	清明
90		正常の活動が可能 いくらかの症状がある			
80		いくらかの症状はあるが、努力すれば 正常の活動が可能		正常または 減少	
70	ほとんど起居している	何らかの症状があり 通常の仕事や業務が 困難	清明または 混乱		
60	ほとんど座位か 横たわっている	明らかな症状があり 趣味や家事を行うこ とが困難		時に介助	
50		ほとんど臥床	著明な症状がありど んな仕事もすること が困難	しばしば介助	清明または 混乱または 傾眠
40	常に臥床		ほとんど介助		
30			全介助	減少	
20			数口以下		
10			マウスケア のみ	傾眠または 昏睡	

三菱京都病院 地域連携室

緩和ケア病棟担当

TEL : 075-381-2111 (病院代表)

FAX : 075-381-2173 (地域連携室)

